

東京都立農産高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 公民 科目 公共

教 科： 公民 科 目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 N 組

使用教科書：（ 高等学校 公共 これからの社会について考える 数研出版 ）

教科 公民 の目標：

【知 識 及 び 技 能】社会の一員としての教養と公民的知識を深め、社会参画の中で知識を活用し、新たな文化を創造する能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】獲得した知識を現実社会で生かし、自分の頭で考え判断し行動できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】社会の事象や問題を自分自身の問題としてとらえ、理解や課題の解決に向けて努力しようとする姿勢を養う。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
青年期における自己理解と公共的な場で物を考える上での一般的教養を理解している。	心理学、宗教、哲学、邦楽などの知識を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その解決に向けて他者や社会と協働して考察し構想できる。	自分自身について知り、自己の社会参画の在り方を主体的に考えようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元：青年期と自己形成 【知識及び技能】青年期の様々な定義を知る。 【思考力、判断力、表現力等】自己理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】自己実現に向けて努力する力を養う。	自己理解に向け作業プリントで動機付けをする。	【知識・技能】青年期は自立をはかる時期であることを理解できている。 【思考・判断・表現】自己形成の課題に考察ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】自己実現に向け前向きに取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考查						1
	B 単元：哲学と宗教、伝統・現代文化 【知識及び技能】様々な思想や信仰の考え方を知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な考え方を比較考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】多文化に 対し尊重できる姿勢を養う。	自己理解に向け作業プリントで動機付けをする。	【知識・技能】先哲の知恵を自己の生き方に応用できる。 【思考・判断・表現】未知の異文化に 適応できる能力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】伝統を受け継ぐとともに新たな文化創造を試みることができる。	○	○	○	17
	定期考查			○	○		1
	C 単元：民主社会の基本原則 【知識及び技能】政治や法といった言葉の定義を知る。 【思考力、判断力、表現力等】抽象度の高い言葉を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】日常生活との関りに気づく。	日常生活から法や政治に触れさせる。	【知識・技能】政治は身近な生活に直結していることを理解できている。 【思考・判断・表現】社会的課題に理解ができてい る。 【主体的に学習に取り組む態度】公民的資質獲得に 向け前向きに取り組んでいる。	○	○	○	13
2 学 期	定期考查			○	○		1
	D 単元：政治思想の基礎 【知識及び技能】平等や人権など法哲 学的な知識を知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な考 え方を比較考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】他者や社 会に対しての関わり方を判断できる。	図書館を使い需要語句を調べさせる。	【知識・技能】法の知識を自己の生活に応用できる。 【思考・判断・表現】法的なものの考え方を自分の思 考に取りこもうとする。 【主体的に学習に取り組む態度】人権や規範を尊重 しようとする。	○	○	○	16
	定期考查			○	○		1

3 学 期	E 単元: 日本国憲法の基本原理 【知識及び技能】憲法や人権の意義と意味を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】抽象度の高い言葉と身近な場面との関わりに気づく。 【学びに向かう力、人間性等】人権や憲法を日常生活に生かす態度を養う。	タブレットなどを使い需要語句を調べさせる。	【知識・技能】憲法は身近な生活に直結していることを理解できている。 【思考・判断・表現】人権上の課題に理解ができている。 【主体的に学習に取り組む態度】学校生活に人権感覚を取り入れて生活する。	○	○	○	9	
	F 単元: 日本の統治機構 【知識及び技能】国会や裁判所など権力機構の仕組みを知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な統治機構を比較考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】統治機構の問題点を知り、自ら解決を図ろうとする。	作業プリントや映像教材で理解を深める活動をする。	【知識・技能】行政や地方自治の知識を自己の将来の参政権に応用できる。 【思考・判断・表現】自ら考え社会参画できる判断力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】国民投票や国政選挙において自らの意思表示ができる。	○	○	○	9	
	定期考査			○	○		1	
							合計	78

年間授業計画 新様式

東京都立農産高等学校 令和7年度（2 学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教 科： 地理歴史 科 目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 N 組

使用教科書：（ 高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる 第一学習社、最新地図帳 東京書籍 ）

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】世界の文化や歴史を知り、グローバル化された世界の中で生きていく知識や能力を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】獲得した知識や知見を現実社会で生かし、自分の頭で考え判断し行動できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】世界の諸問題を自分自身の問題としてとらえ、戦争や貧困などの今日的課題について考え行動できる姿勢を養う。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の文化や人々の生活を知り、自分の将来の生きる知恵となる知識や考え方を獲得する。	獲得した地理的な思考を働かせて、様々な事象や問題を分析・考察できる能力を養う。	世界や社会の一員として環境問題や防災などの今日的課題の解決に向けて積極的に行動する姿勢を身に着ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 単元： 球面上の世界と地図 【知識及び技能】地図の読み方や使い方を 知る。 【思考力、判断力、表現力等】地図と 様々な情報を関連付けられる能力を養 う。 【学びに向かう力、人間性等】地理的 な見方や考え方を身に着ける。	自己理解に向け作業プリントで動機 付けをする。	【知識・技能】スマホナビで地図情報を活用できるようになる。 【思考・判断・表現】ハザードマップなど地図の利用法をしっている。 【主体的に学習に取り組む態度】自己の生きる地域や生活に地図を活用できるよう取組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査						1
	B 単元： 国際理解と国際協力 【知識及び技能】世界の各地域の生活 の衣食住や文化の違いやその特性を 知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な文 化や生活を比較考察する思考力を養 う。 【学びに向かう力、人間性等】多文化に 対し尊重できる姿勢を養う。	自己理解に向け作業プリントで動機 付けをする。	【知識・技能】諸地域の文化やその成立意義を理解する。 【思考・判断・表現】未知の異文化に 適応できる能力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】自 国の伝統を受け継ぐと共に諸地域の 異文化を尊重することができる。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
2 学 期	C 単元： 自然と調和した豊かな社会に 向けて 【知識及び技能】資源・エネルギーや 環境問題の現在の状況を知る。 【思考力、判断力、表現力等】具体的 問題について理解・考察力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】日常生 活との関わりの中で行動する力を養 う。	日常生活から問題に触れさせる。	【知識・技能】国際的課題は身近な生活に直結していることを知る。 【思考・判断・表現】グローバルな課題に理解ができて いる。 【主体的に学習に取り組む態度】生活者の観点から 問題解決に向け前向きに取り組んでいる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	D 単元： 平和で公正な社会に向 けて 【知識及び技能】世界の貧困・民族問 題などの現状を知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な 考え方を比較考察する思考力を養 う。 【学びに向かう力、人間性等】他者や社 会に対しての関わり方を判断できる。	図書館を使い重要語句を調べさせ る。	【知識・技能】近年起こっている様々な国際問題を 知っている。 【思考・判断・表現】グローバルなものの考え方を自分 の思考に取りこもうとする。 【主体的に学習に取り組む態度】外国の人権や規範 を尊重しようとする。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1

【学びに向かう力、人間性等】 社会の事象や問題を自分自身の問題としてとらえ、世界や地域社会の課題の解決に向けて努力しようとする姿勢を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元: 日本の歩みと世界 【知識及び技能】近代以前の日本史と世界史の基礎的な知識を知る。 【思考力、判断力、表現力等】知識の総整理と近代以降との関りについて思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】過去の文化や生活について尊重する態度を養う。	自己理解に向け作業プリントで動機付けをする。 【知識・技能】歴史の因果関係を理解できている。	【思考・判断・表現】出来事や事件に対して、自分なりの判断や感想など表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】過去の歴史的事象を理解しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査						1
	B 単元: ユダヤ教・キリスト教/イスラームの社会文化 【知識及び技能】西欧や西アジア地域の思想や信仰の考え方を知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な考え方を比較考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】多文化に 対し尊重できる姿勢を養う。	宗教や文化理解に向け作業プリントで動機付けをする。 【知識・技能】宗教の知恵を自己の生き方に応用できる。 【思考・判断・表現】未知の異文化に 適応できる能力がある。	○	○	○	15	
	定期考査			○	○		1
	C 単元: 近代化と私たち 【知識及び技能】西欧の市民革命や日本の幕末への影響を知る。 【思考力、判断力、表現力等】革命などの基礎的な概念を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】現代の民主主義社会や生活との関りに気づく。	日本の開国から市民革命や産業革命について知る。 【知識・技能】近代の歴史は現在の生活の土台になっているのを理解できている。 【思考・判断・表現】近代社会に理解できている。 【主体的に学習に取り組む態度】知識獲得に向け前向きに取り組んでいる。	○	○	○	13	
2 学期	定期考査			○	○		1
	D 単元: 国際秩序の変化とわたしたち 【知識及び技能】第一次・第二次世界大戦と日本との関りについて知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な歴史的事件や出来事を関連付け考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】日本と世界の関わり方を判断できる。	図書館を使い需要語句を調べさせる。 【知識・技能】近現代史の知識を増やす。 【思考・判断・表現】歴史的事実とその影響を自分の思考に取りこもうとする。 【主体的に学習に取り組む態度】平和の尊さを尊重しようとする。	○	○	○	17	
	定期考査			○	○		1
	E 単元: 冷戦と植民地化・第三世界の台頭 【知識及び技能】冷戦や東西対立・南北問題などの意味を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】現代の世界情勢との関わりに気づく。 【学びに向かう力、人間性等】アジア・アフリカ諸国を歴史的に理解する態度を養う。	タブレットなどを使い重要語句を調べさせる。 【知識・技能】戦後から東欧革命までの国際関係と日本との関りを知る。 【思考・判断・表現】グローバリ化する以前の国際社会に理解できている。 【主体的に学習に取り組む態度】自らスマホやその他の機器を使い「国際関係を知らうとする姿勢を身に付ける。	○	○	○	10	
	3 学期	F 単元: 世界秩序の変容と日本 【知識及び技能】難民問題や環境問題などグローバル化した世界の課題を知る。 【思考力、判断力、表現力等】様々な課題を考察する思考力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化した世界の課題を知り、自ら解決を図ろうとする。	作業プリントや映像教材で理解を深める活動をする。 【知識・技能】ネットなどで現代の世界情勢を検索して自ら学習できる。 【思考・判断・表現】世界情勢の中の日本の立場を理解する判断力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会の課題に対し自らの判断ができる。	○	○	○	10
定期考査				○	○		1
合計							
78							